

## 衣服形態の違いによるゆかた模様に対する服装イメージの評価

### The Image Analysis of Clothes about Kimono Patterns of Yukatas by the difference in a clothes form

杉 村 桃 子

Momoko SUGIMURA

#### 1. 緒 言

今日では西洋文明の伝来や経済の変動により、既製服産業の発達、生活の合理化、ライフスタイルの変化に伴い、生活様式は洋式が中心である。和服は、洋服と比べて非活動的であり、管理や着付けが困難であることや、高価であることから、現在では日常的に着用されることが極めて少なくなり、冠婚葬祭や通過儀礼等の特別な日に着用される衣服となっている。

現代人の日常生活からは和服離れが進んでいるように思われるが、和服柄は、和服だけではなく、アロハシャツ、キャミソール等の若者向けの洋服にも用いられるようになり、年齢を問わず幅広い世代に受け入れられている。和服は、洋服に対する衣服というよりも、多様な着用経験を通して、積極的に自己表現をする用具の一つとなっていると考えられる。

和服の服装イメージ評価に関する研究については、川上<sup>1), 2)</sup>は、従来タイプと新しいタイプのゆかたをサンプルとし、形が異なるゆかたを刺激とした服装イメージ調査を、一定期間を隔てて行い、その結果、服装イメージの変化や情報伝達量の変化から、刺激を見慣れたことにより、和服に対する先入観が薄れ、晴れ着の和装としてではなく普段着の洋装として服装イメージを捉えるという心理的变化が生じることを示唆している。しかし、衣服形態は和服であるため、実際の洋服との対応は検討されていない。

そこで、本研究では、衣服形態が和服柄のイメージ評価に及ぼす影響を調べるために、大学生を対象とした、和服柄のイメージについての主観評価実験を行い、衣服の形態の違いと和服柄のイメージ評価との関係を調べ、和服柄のイメージ評価用語の構造を分析した。

#### 2. 方 法

##### 2-1 和服柄の選定

調査対象とする和服柄を選定するために、ゆかた、振袖、小袖が掲載されているカタログ、インターネット、雑誌の中から、和服の種類別に柄及び色をカウントした。集計結果から上位であった、桜、菊、朝顔、撫子、百合、桔梗、菖蒲、牡丹、向日葵、薔薇の10種類をイメージ評価に用いる柄とした。選出条件として、柄が単一でその大きさや散らばりが同一であることと、柄の地色は黒色または紺色とした。イメージ評価に用いた衣服の形態は、ゆかた型とワンピース型とした。10種類の和服柄の画像をスキャナーで取り入れ、光沢紙にモノクロ印刷し、それをゆかた型及びワンピース型に切り抜いてサンプルを製作した。主観評価時において、色の影響を最小にするため、サンプルはすべてモノクロで、ゆかた型サンプルの帯は黒色に統一した。製作したゆかた型のサンプルを図1に、ワンピース型のサンプルを図2にそれぞれ示す。主観評価実験方法については、液晶プロジェクターを利用し、パソコンの画像をスクリーンに投影した。画像の掲示に使用したソフトは、Power Point 2003とした。

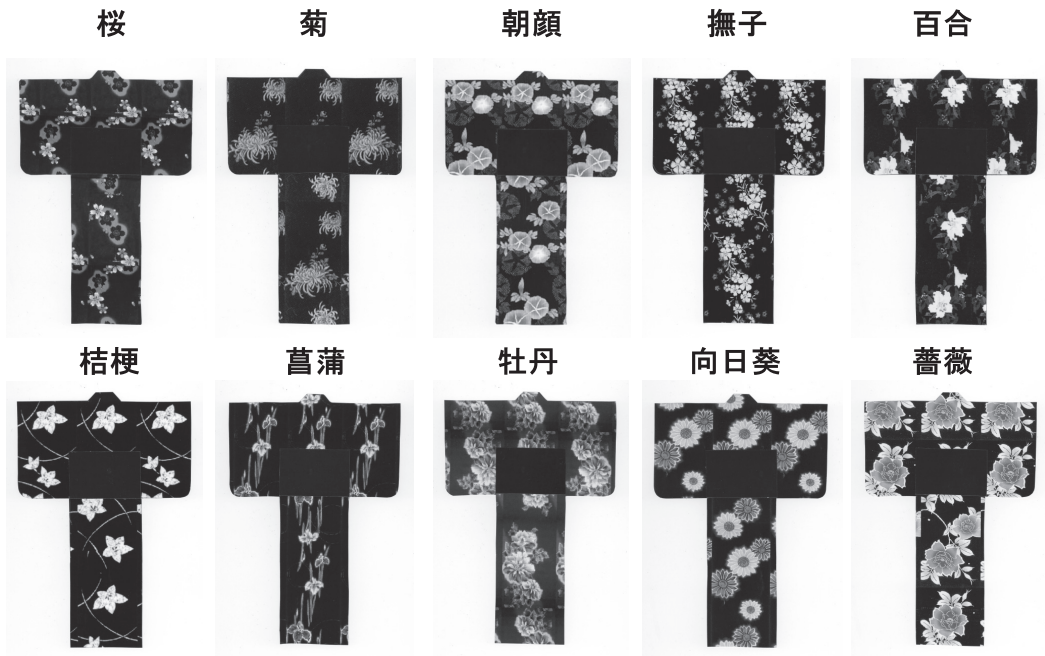


図 1 浴衣型サンプル

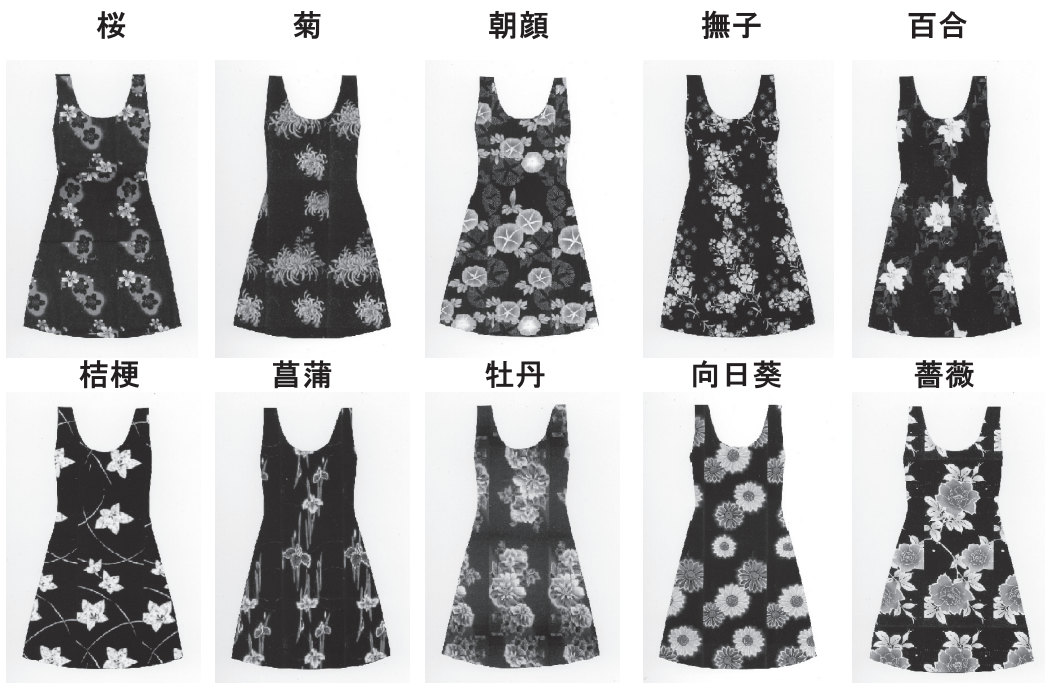


図 2 ワンピース型サンプル

## 2-2 服装イメージ評価の測定方法

服装イメージを表す評価用語は、過去の文献<sup>1), 2), 3)</sup>を参考に、和服柄を評価するのに適切であると考えられた、「繊細な(sensitive)」、「華やかな(gorgeous)」、「親しみやすい(friendly)」、「ファッションナブルな(fashionable)」、「大人っぽい(precocious)」、「伝統的な(traditional)」、「洗練された(refined)」、「若々しい(youthful)」、「活動的な(active)」、「着たい(want to wear)」の10項目とした。測定方法は、一対比較法<sup>4)</sup>で比較判定した。一対比較法により、10枚のサンプルを評価する場合、組み合わせにより評価の回数は $_{10}C_2=45$ 回となった。例えば、あるイメージ評価項目について、サンプルAとサンプルBとを比較した場合、AがBより優るならば1点、AがBより劣るならば0点を与えて得点化し、この点数を合計して、各サンプルにおけるイメージ用語の主観評価値とした。

評価者は女子大生34名(19歳~23歳)で行った。

## 3. 結果及び考察

### 3-1 ゆかた型及びワンピース型のイメージ評価

実際に得られたゆかた型及びワンピース型のイメージ評価の主観評価値をそれぞれ表1及び表2に示す。表中のイメージ評価用語の添字yはゆかた型を、添字oはワンピース型を表す(以下、同様)。また、評価の一致性を調べるために、一致性の係数 $u^{(5)}$ を求めた(u:【ゆかた型】繊細な:0.3641, 華やかな:0.5414, 親しみやすい:0.3735, ファッションナブルな:0.0544, 大人っぽい:0.3859, 伝統的な:0.1823, 洗練された:0.2130, 若々しい:0.4032,

活動的な:0.3971, 着たい:0.1409, 【ワンピース型】繊細な:0.3390, 華やかな:0.5218, 親しみやすい:0.2349, ファッションナブルな:0.1163, 大人っぽい:0.4007, 伝統的な:0.1838, 洗練された:0.1754, 若々しい:0.3847, 活動的な:0.4115, 着たい:0.1905)。これらの有意性の検定を行った結果、すべてのイメージ評価項目が有意水準0.1%で有意であり、極めて一致性が高いことがわかった。

表1から、ゆかた型の各イメージ用語での主観評価値をみると、「繊細な」では、菖蒲(247点)が最も高く、次いで、菊(237点)、桜(204点)であった。「華やかな」では、薔薇(290点)が最も高く、次いで、向日葵(235点)、撫子(215点)であった。「親しみやすい」では、朝顔(254点)が最も高く、次いで、桜(223点)、向日葵(215点)であった。「ファッションナブル」では、薔薇(211点)が最も高く、次いで、撫子(189点)、百合、牡丹(163点)であった。「大人っぽい」では、菖蒲(263点)が最も高く、次いで、菊(247点)、牡丹(199点)であった。「伝統的な」では、菖蒲(235点)が最も高く、次いで、菊(200点)、桔梗(182点)であった。「洗練された」では、菖蒲(241点)が最も高く、次いで、菊(223点)、百合(190点)であった。「若々しい」では、朝顔(250点)が最も高く、次いで、向日葵(238点)、撫子(212点)であった。「活動的な」では、向日葵(250点)が最も高く、次いで、朝顔(233点)、薔薇(231点)であった。「着たい」では、桜(215点)が最も高く、次いで、撫子(213点)、百合(196点)であった。

表2から、ワンピース型の各イメージ用語での主観評価値をみると、「繊細な」では、菖蒲(250点)

表1 浴衣型イメージ評価の主観評価値

|     | sensitive-y | gorgeous-y | friendly-y | fashionable-y | precocious-y | traditional-y | refined-y | youthful-y | active-y | want to wear-y |
|-----|-------------|------------|------------|---------------|--------------|---------------|-----------|------------|----------|----------------|
| 桜   | 204         | 84         | 223        | 138           | 124          | 170           | 152       | 184        | 142      | 215            |
| 菊   | 237         | 81         | 78         | 149           | 247          | 200           | 223       | 37         | 50       | 118            |
| 朝顔  | 83          | 192        | 254        | 113           | 54           | 165           | 78        | 250        | 233      | 166            |
| 撫子  | 198         | 215        | 197        | 189           | 96           | 112           | 160       | 212        | 197      | 213            |
| 百合  | 167         | 113        | 177        | 163           | 184          | 159           | 190       | 136        | 133      | 196            |
| 桔梗  | 122         | 126        | 167        | 116           | 176          | 182           | 153       | 140        | 151      | 147            |
| 菖蒲  | 247         | 24         | 107        | 148           | 263          | 235           | 241       | 48         | 43       | 152            |
| 牡丹  | 164         | 170        | 63         | 163           | 199          | 123           | 150       | 98         | 100      | 112            |
| 向日葵 | 58          | 235        | 215        | 140           | 57           | 129           | 91        | 238        | 250      | 131            |
| 薔薇  | 50          | 290        | 49         | 211           | 130          | 55            | 92        | 187        | 231      | 80             |

表2 ワンピース型イメージ評価の主観評価値

|     | sensitive-o | gorgeous-o | friendly-o | fashionable-o | precocious-o | traditional-o | refined-o | youthful-o | active-o | want to wear-o |
|-----|-------------|------------|------------|---------------|--------------|---------------|-----------|------------|----------|----------------|
| 桜   | 181         | 89         | 220        | 117           | 113          | 166           | 145       | 180        | 126      | 171            |
| 菊   | 217         | 47         | 92         | 131           | 229          | 220           | 187       | 57         | 60       | 130            |
| 朝顔  | 61          | 216        | 153        | 96            | 27           | 122           | 50        | 230        | 217      | 56             |
| 撫子  | 214         | 191        | 216        | 197           | 135          | 121           | 190       | 208        | 190      | 238            |
| 百合  | 172         | 131        | 181        | 200           | 200          | 163           | 192       | 135        | 139      | 224            |
| 桔梗  | 144         | 139        | 179        | 152           | 170          | 182           | 150       | 154        | 163      | 186            |
| 菖蒲  | 250         | 20         | 95         | 108           | 259          | 240           | 221       | 30         | 32       | 153            |
| 牡丹  | 161         | 167        | 79         | 169           | 197          | 131           | 165       | 92         | 106      | 117            |
| 向日葵 | 73          | 235        | 216        | 144           | 53           | 107           | 103       | 241        | 251      | 132            |
| 薔薇  | 57          | 295        | 99         | 216           | 147          | 78            | 127       | 203        | 246      | 123            |

が最も高く、次いで、菊(217点)、撫子(214点)であった。「華やかな」では、薔薇(295点)が最も高く、次いで、向日葵(235点)、朝顔(216点)であった。「親しみやすい」では、桜(220点)が最も高く、次いで、撫子、向日葵(216点)であった。「ファッションナブル」では、薔薇(216点)が最も高く、次いで、百合(200点)、撫子(197点)であった。「大人っぽい」では、菖蒲(259点)が最も高く、次いで、菊(229点)、百合(200点)であった。「伝統的な」では、菖蒲(240点)が最も高く、次いで、菊(220点)、桔梗(182点)であった。「洗練された」では、菖蒲(221点)が最も高く、次いで、百合(192点)、撫子(190点)であった。「若々しい」では、向日葵(241点)が最も高く、次いで、朝顔(230点)、撫子(208点)であった。「活動的な」では、向日葵(251点)

が最も高く、次いで、薔薇(246点)、朝顔(217点)であった。「着たい」では、撫子(238点)が最も高く、次いで、百合(224点)、桔梗(186点)であった。

以上のことから、菖蒲はゆかた型でもワンピース型でも最も「繊細な」、「大人っぽい」、「伝統的な」、「洗練された」柄と評価されたことがわかった。また、薔薇も同様に「華やかな」、「ファッションナブル」柄と評価され、向日葵においても「活動的な」柄と評価されたことがわかった。

### 3-2 ゆかた型及びワンピース型のイメージ評価値間の相関

衣服の形態別にイメージ評価値間の関係を調べるために、ゆかた型のイメージ評価用語間で相関分析を行い、単相関係数を求めた。その結果を表3に示

表3 浴衣型のイメージ評価値間の相関

|                | sensitive-y | gorgeous-y | friendly-y | fashionable-y | precocious-y | traditional-y | refined-y | youthful-y | active-y | want to wear-y |
|----------------|-------------|------------|------------|---------------|--------------|---------------|-----------|------------|----------|----------------|
| sensitive-y    | 1.00        |            |            |               |              |               |           |            |          |                |
| gorgeous-y     | -0.82**     | 1.00       |            |               |              |               |           |            |          |                |
| friendly-y     | -0.18       | 0.02       | 1.00       |               |              |               |           |            |          |                |
| fashionable-y  | -0.03       | 0.46       | -0.55      | 1.00          |              |               |           |            |          |                |
| precocious-y   | 0.70*       | -0.71*     | -0.69*     | 0.06          | 1.00         |               |           |            |          |                |
| traditional-y  | 0.65*       | -0.92**    | 0.16       | -0.69*        | 0.54         | 1.00          |           |            |          |                |
| refined-y      | 0.91**      | -0.83**    | -0.36      | 0.01          | 0.87**       | 0.68*         | 1.00      |            |          |                |
| youthful-y     | -0.71*      | 0.71*      | 0.69*      | -0.03         | -0.99**      | -0.56         | -0.87**   | 1.00       |          |                |
| active-y       | -0.86**     | 0.86**     | 0.49       | 0.10          | -0.94**      | -0.69*        | -0.92**   | 0.95**     | 1.00     |                |
| want to wear-y | 0.41        | -0.35      | 0.74*      | -0.23         | -0.23        | 0.29          | 0.20      | 0.27       | 0.01     | 1.00           |

\*\*: $p < 0.01$ , \*: $p < 0.05$

表4 ワンピース型のイメージ評価値間の相関

|                | sensitive-o | gorgeous-o | friendly-o | fashionable-o | precocious-o | traditional-o | refined-o | youthful-o | active-o | want to wear-o |
|----------------|-------------|------------|------------|---------------|--------------|---------------|-----------|------------|----------|----------------|
| sensitive-o    | 1.00        |            |            |               |              |               |           |            |          |                |
| gorgeous-o     | -0.85**     | 1.00       |            |               |              |               |           |            |          |                |
| friendly-o     | -0.11       | 0.18       | 1.00       |               |              |               |           |            |          |                |
| fashionable-o  | -0.12       | 0.50       | 0.02       | 1.00          |              |               |           |            |          |                |
| precocious-o   | 0.75*       | -0.66*     | -0.58      | 0.17          | 1.00         |               |           |            |          |                |
| traditional-o  | 0.78**      | -0.97**    | -0.25      | -0.51         | 0.69*        | 1.00          |           |            |          |                |
| refined-o      | 0.89**      | -0.66*     | -0.23      | 0.26          | 0.89**       | 0.63          | 1.00      |            |          |                |
| youthful-o     | -0.74*      | 0.81**     | 0.67*      | 0.19          | -0.92**      | -0.82**       | -0.75*    | 1.00       |          |                |
| active-o       | -0.86**     | 0.93**     | 0.46       | 0.36          | -0.81**      | -0.89**       | -0.74*    | 0.94**     | 1.00     |                |
| want to wear-o | 0.55        | -0.24      | 0.50       | 0.50          | 0.36         | 0.19          | 0.67*     | -0.07      | -0.14    | 1.00           |

\*\*: $p < 0.01$ , \*: $p < 0.05$

す。

表3から、「着たい」は、有意水準5%で「親しみやすい」( $r=0.74$ )と正の相関があることがわかった。また、「伝統的な」は、有意水準1%で「華やかな」( $r=-0.92$ )と高い負の相関があり、有意水準5%で「洗練された」( $r=0.68$ )、「繊細な」( $r=0.65$ )と正の相関があり、「ファッションナブルな」( $r=-0.69$ )、「活動的な」( $r=-0.69$ )と負の相関があった。このことから、「親しみやすい」と主観的に感じられる和服柄が、女子大生にはゆかたとして好まれていることがわかった。

ゆかた型と同様に、ワンピース型のイメージ評価用語間で相関分析を行い、単相関係数を求めた。その結果を表4に示す。

表4から、「着たい」は、有意水準5%で「洗練された」( $r=0.67$ )と正の相関があることがわかった。また、「洗練された」は、有意水準1%で「繊細な」( $r=0.89$ )、「大人っぽい」( $r=0.89$ )と高い正の相関があり、有意水準5%で「若々しい」( $r=-0.75$ )、「活動的な」( $r=-0.74$ )、「華やかな」( $r=-0.66$ )と負の相関があった。このことから、「洗練された」と主観的に感じられる和服柄が、女子大生にはワンピースとして好まれていることがわかった。

さらに、衣服の形態による、イメージ評価の相違を調べるために、ゆかた型とワンピース型のイメージ評価値の相関分析を行い、単相関係数を求めた。その結果を表5に示す。

表5から、ゆかた型の「着たい」は、有意水準5

表5 浴衣型とワンピース型のイメージ評価値間の相関

|                | sensitive-o | gorgeous-o | friendly-o | fashionable-o | precocious-o | traditional-o | refined-o | youthful-o | active-o | want to wear-o |
|----------------|-------------|------------|------------|---------------|--------------|---------------|-----------|------------|----------|----------------|
| sensitive-y    | 0.97**      | -0.89**    | -0.16      | -0.25         | 0.69*        | 0.80**        | 0.80**    | -0.75*     | -0.90**  | 0.41           |
| gorgeous-y     | -0.77**     | 0.98**     | 0.14       | 0.55          | -0.61        | -0.95**       | -0.58     | 0.76*      | 0.90**   | -0.21          |
| friendly-y     | -0.20       | 0.11       | 0.85**     | -0.37         | -0.72*       | -0.15         | -0.47     | 0.63       | 0.39     | 0.12           |
| fashionable-y  | 0.04        | 0.36       | -0.23      | 0.81**        | 0.27         | -0.41         | 0.36      | 0.02       | 0.16     | 0.30           |
| precocious-y   | 0.71*       | -0.76*     | -0.65*     | -0.05         | 0.97**       | 0.79**        | 0.79**    | -0.97**    | -0.89**  | 0.17           |
| traditional-y  | 0.60        | -0.89**    | -0.08      | -0.74*        | 0.39         | 0.93**        | 0.34      | -0.62      | -0.75*   | 0.02           |
| refined-y      | 0.93**      | -0.90**    | -0.30      | -0.12         | 0.88**       | 0.88**        | 0.90**    | -0.88**    | -0.91**  | 0.45           |
| youthful-y     | -0.71*      | 0.77**     | 0.67*      | 0.11          | -0.94**      | -0.79**       | -0.76*    | 0.98**     | 0.90**   | -0.10          |
| active-y       | -0.83**     | 0.90**     | 0.52       | 0.26          | -0.88**      | -0.88**       | -0.77**   | 0.97**     | 0.98**   | -0.16          |
| want to wear-y | 0.40        | -0.31      | 0.72*      | -0.15         | -0.17        | 0.18          | 0.16      | 0.19       | -0.10    | 0.58           |

\*\*: $p < 0.01$ , \*: $p < 0.05$

%でワンピース型の「親しみやすい」(r=0.72)と正の相関があり、ワンピースとして、「親しみやすい」と評価された和服柄が、ゆかたとして着用したいと評価されることがわかった。また、ワンピース型の「着たい」は、すべてのゆかた型のイメージ評価用語と相関が低いことがわかった。

3-3 和服柄イメージ用語の構造

和服柄のイメージ評価には、どのような要因があるのかを調べるために、ゆかた型とワンピース型、それぞれ10の和服柄のイメージ用語を変数とし、因子の抽出基準は固有値1.0以上として、主因子法による因子分析(バリマックス回転)を行った。因子分析には、市販のソフトExcel多変量解析を用いた。

ゆかた型の10のイメージ評価用語に関するバリマックス回転後の因子負荷量、寄与率、累積寄与率及び固有値を表6に示す。

表6から、第1因子には、「活動的な」、「若々しい」、「華やかな」、「繊細な」、「大人っぽい」、「洗練された」、第2因子には、「着たい」、「親しみやすい」、第3因子には、「ファッションナブルな」、「伝統的な」が抽出された。この結果から、ゆかた型のイメージ評価の要因として、第1因子を「活動性」の要因、第2因子を「親近性」の要因、第3因子を「流行性」の要因と解釈した。3因子までの累積寄与率は86.18%であった。

同様に、ワンピース型の10のイメージ評価用語に関するバリマックス回転後の因子負荷量、寄与率、累積寄与率及び固有値を表7に示す。

表6 バリマックス回転後の浴衣型の因子負荷量

|                | 因子1    | 因子2    | 因子3    |
|----------------|--------|--------|--------|
| active-y       | 0.953  | 0.174  | 0.147  |
| youthful-y     | 0.887  | 0.421  | 0.053  |
| gorgeous-y     | 0.829  | -0.170 | 0.479  |
| sensitive-y    | -0.889 | 0.256  | -0.025 |
| precocious-y   | -0.890 | -0.394 | -0.024 |
| refined-y      | -0.961 | 0.048  | -0.028 |
| want to wear-y | -0.115 | 0.777  | -0.162 |
| friendly-y     | 0.412  | 0.737  | -0.419 |
| fashionable-y  | 0.014  | -0.206 | 0.746  |
| traditional-y  | -0.639 | 0.157  | -0.674 |
| 寄与率            | 54.79  | 16.73  | 14.67  |
| 累積寄与率          | 54.79  | 71.52  | 86.18  |
| 固有値            | 5.48   | 1.67   | 1.47   |

表7から、第1因子には、「華やかな」、「活動的な」、「若々しい」、「大人っぽい」、「洗練された」、「伝統的な」、第2因子には、「ファッションナブルな」、「着たい」、第3因子には、「親しみやすい」が抽出された。この結果から、ワンピース型のイメージ評価の要因として、第1因子を「活動性」の要因、第2因子を「流行性」の要因、第3因子を「親近性」の要因と解釈した。3因子までの累積寄与率は86.37%であった。

次に、10種類の各和服柄について、ゆかた型及びワンピース型の因子得点を求め、因子得点を用いて作成した散布図から、衣服形態と和服柄のイメージとの関係を検討した。

ゆかた型の第1因子と第2因子の平面上における和服柄の値をプロットした分布図を図3に示す。縦軸(Y軸)は第1因子の負荷量を、横軸(X軸)は第2因子負荷量とした。

図3から、第1象限(活動的、若々しい、着たい、親しみやすい)には「朝顔」、「撫子」、「向日葵」、第2象限(活動的、若々しい、着たくない、親しみにくい)には「薔薇」、第3象限(落ち着いた、年寄りじみた、着たくない、親しみにくい)には「牡丹」、「菊」、「菖蒲」、第4象限(落ち着いた、年寄りじみた、着たい、親しみやすい)には「桔梗」、「百合」、「桜」がプロットされたことがわかった。

ワンピース型の第1因子と第2因子の平面上における和服柄の値をプロットした分布図を図4に示す。縦軸(Y軸)は第1因子の負荷量を、横軸(X軸)は第2因子負荷量とした。

表7 バリマックス回転後のワンピース型の因子負荷量

|                | 因子1    | 因子2    | 因子3    |
|----------------|--------|--------|--------|
| gorgeous-o     | 0.965  | 0.091  | 0.073  |
| active-o       | 0.903  | 0.010  | 0.370  |
| youthful-o     | 0.770  | -0.080 | 0.605  |
| precocious-o   | -0.665 | 0.434  | -0.550 |
| refined-o      | -0.713 | 0.620  | -0.211 |
| sensitive-o    | -0.885 | 0.318  | -0.038 |
| traditional-o  | -0.925 | -0.121 | -0.143 |
| fashionable-o  | 0.375  | 0.732  | -0.067 |
| want to wear-o | -0.327 | 0.725  | 0.382  |
| friendly-o     | 0.146  | 0.103  | 0.799  |
| 寄与率            | 51.98  | 17.74  | 16.65  |
| 累積寄与率          | 51.98  | 69.72  | 86.37  |
| 固有値            | 5.20   | 1.77   | 1.67   |

因子得点

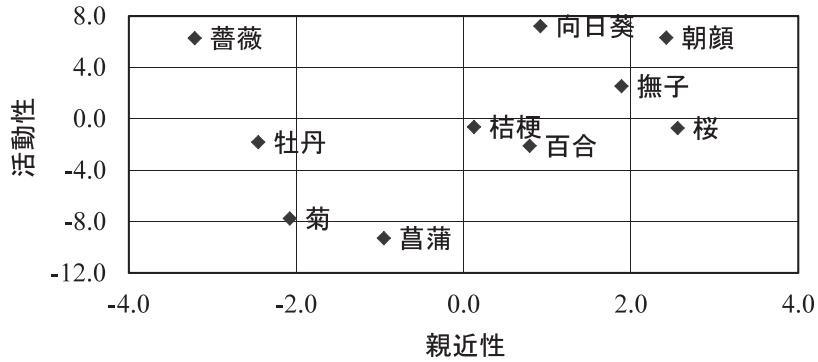


図3 第1因子と第2因子の平面状における和服柄（浴衣型）の分布

因子得点

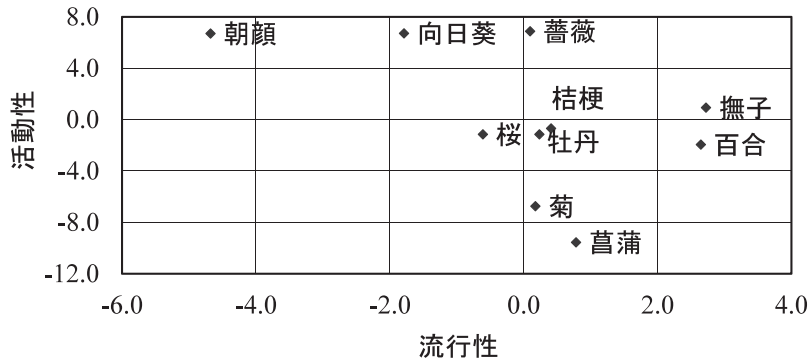


図4 第1因子と第2因子の平面状における和服柄（ワンピース型）の分布

因子得点

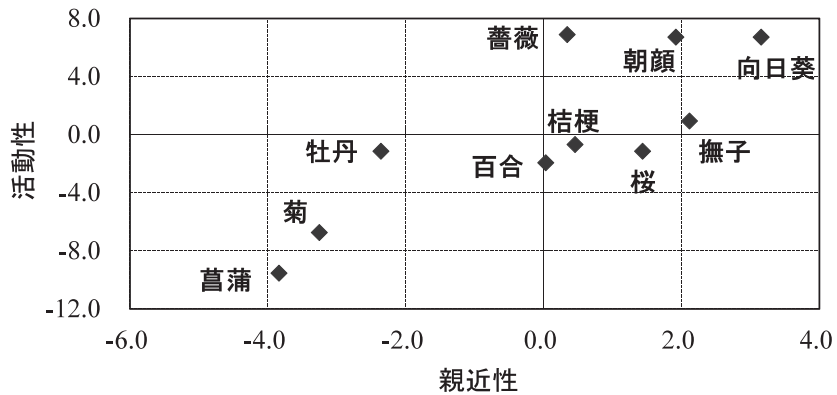


図5 第1因子と第3因子の平面状における和服柄（ワンピース型）の分布

図4から、第1象限（活動的、若々しい、華やかな、ファッションナブルな、着たい）には「撫子」、  
「薔薇」、第2象限（活動的、若々しい、華やかな、着たくない、時代遅れな）には「朝顔」、「向日葵」、  
第3象限（落ち着いた、年寄りじみた、着たくない、時代遅れな）には「桜」、第4象限（落ち着いた、年寄りじみた、ファッションナブルな、着たい）には「牡丹」、「菊」、「菖蒲」、「桔梗」、「百合」がプロットされたことがわかった。

ゆかた型のイメージ評価と比較するために、ワンピース型の第1因子と第3因子の平面上における和服柄の値をプロットした分布図を図5に示す。縦軸（Y軸）は第1因子の負荷量を、横軸（X軸）は第3因子負荷量とした。

図5から、「向日葵」は、ワンピース型ではさらに親近性が高くなり、「親しみやすく」、「着たく」なることがわかった。親近性が高くなることについては、「向日葵」が洋服地としてもよくみられる柄であることと関連していると推察された。また、「薔薇」は第2象限から第1象限へと移行し、親近性が高くなることがわかった。逆に「菖蒲」は親近性が低くなり、ワンピースの柄としては好まれないことがわかった。

#### 4. まとめ

本研究では、大学生を対象とした、和服柄のイメージについての主観評価実験から、ゆかた型とワンピース型、それぞれのイメージに関する主観評価値間の関係と、和服柄のイメージ評価用語の構造を分析し、以下のような結果が得られた。

形の異なる和服柄のイメージ評価について、菖蒲は、ゆかた型でもワンピース型でも最も「繊細な」、「大人っぽい」、「伝統的な」、「洗練された」柄と評価された。また、薔薇については、「華やかな」、「ファッションナブル」柄と評価され、向日葵では「活動的な」柄と評価されたことがわかった。

ゆかた型及びワンピース型のイメージ評価値間の相関関係から、衣服の形態により、同じ和服柄でも、着用嗜好に相違がみられた。

和服柄に対するイメージをゆかた型及びワンピース型のそれぞれについて因子分析により検討した結果、和服柄のイメージ評価の基準として、「活動性」、「親近性」、「流行性」などの3つの主要な要因が抽出されたが、衣服の形態によって、その重みづけに差異がみられることがわかった。

#### 参考文献

- 1) 川上梅；「再見による服装イメージ評価の変化—中学・高校・大学生女子の新奇なゆかたに対する印象—」, 日本繊維製品消費学会誌, Vol.44, No.11, p.673-681 (2003)
- 2) 川上梅；「情報伝達量による再見・再々見時の服装イメージの評価の一女子大生女子の振袖模様に対する感情—」, 日本繊維製品消費学会誌, Vol.45, No.11, p.811-819 (2004)
- 3) 風間健, 武鐘良佳, 戸田孝子；「布の主観的表現に関する研究」, 日本繊維製品消費学会誌, Vol.8, No.3, p.125-136 (1967)
- 4) 日科技連官能検査委員会編；「新版官能検査ハンドブック」, 日科技連, 東京, p.349 (1990)
- 5) 日科技連官能検査委員会編；「新版官能検査ハンドブック」, 日科技連, 東京, p.353 (1990)